



GRADUATE SCHOOL OF  
INTERNATIONAL RESOURCE SCIENCES

秋田大学大学院  
国際資源学研究所

国際資源学研究所は、地球規模の課題となった資源問題の解決を目指し、資源地球科学分野および資源開発環境学分野に関する高度な知識と専門性に裏付けられた最先端の教育・研究を進め、地球科学から資源開発、環境保全に至る広範な知識を修得し、グローバルリーダーとして活躍できる人材を養成します。

【博士前期課程】

地球規模の課題となった資源問題の解決を目指し、創造性豊かな人間性と国際的視野を併せ持ち、将来の資源エネルギー戦略の発展・革新を担う人材を養成します。

【博士後期課程】

第一線の研究能力を有し、その研究成果を資源地域に的確に応用、新しい資源探査開発指針を提言できる高度な専門性を有する人材を養成します。

各課程・専攻ごとの説明

	専攻	専攻の概要	どんな人材を育てるか
博士前期課程	資源地球科学専攻 (17名)	新しい素材開発に必要とされるレアメタル資源や鉱物資源、エネルギー資源等の天然資源の生成・賦存環境を解明するために必要な地球科学に関する教育研究を行います。	鉱物資源、エネルギー資源等の多様な資源の生成・賦存環境を解明するための専門分野の教育を行います。これにより資源の探査・開発等、社会の要請に応え得る資源学の専門知識、専門技術と地球科学に関する広い知識を修得した人材を養成します。
	資源開発環境学専攻 (23名)	持続型社会の構築に必要とされるリサイクル技術、さらに低環境負荷型の資源開発・生産技術の開発に必要な、地球・資源システム工学に関する知見を学修させるための教育研究を行います。	資源環境学から、石油・天然ガス・鉱物・地熱等の多様な天然資源の開発と生産、さらにリサイクル・製錬技術や廃水処理等の最新の環境保全に関する理論と最新技術に至るまで高度な専門教育・研究を行い、次代の資源開発に俯瞰的に取り組む技術者の養成を目指します。これにより社会の要請に応え得る最新の専門技術と資源開発環境学に関する幅広い知識を修得したグローバルな資源技術者を養成します。
博士後期課程	資源学専攻 (10名)	鉱物資源、エネルギー資源等の多様な資源の生成・賦存環境を考慮した探査、生産、開発及びそれらに伴う環境問題に関する科学技術から資源経済学、資源リサイクル技術など先進的な資源学に関する教育研究を行います。	第一線の研究能力を有し、その研究成果を資源地域に的確に応用、新しい資源探査開発指針を提言できる高度な専門性を有する人材を養成します。

進学の流れ

国際資源学部

資源政策コース

資源地球科学コース

資源開発環境コース

博士前期課程

資源地球科学専攻

資源開発環境学専攻

博士後期課程

資源学専攻

留学生、他大学卒業生、社会人受け入れ